

一般社団法人沖縄やんばる DMO 設立趣意書

沖縄県北部地域（やんばる地域）は、長年にわたり北部振興事業をはじめとする多様な施策に支えられ、観光基盤整備や地域資源の磨き上げが進められてきました。これにより、宿泊・飲食サービス業の総生産額の増加や、観光周遊拠点の整備など、観光産業を中心とした地域活性化に大きく寄与してきました。

一方で、情報発信体制の不足や観光データの不十分さ、観光需要の偏在、地域の認知度格差、観光人材不足など、観光振興に関する課題も明らかとなっています。また、観光需要の回復や大型観光施設の開業、クルーズ船寄港の増加などにより、北部地域全体で観光客を受け入れ、持続可能な形で地域経済の循環を生み出す体制が求められています。

これらの背景のもと、やんばる地域 12 市町村、観光協会、地元事業者、大学など多様な関係者が連携し、地域全体の観光戦略策定、データに基づく観光マネジメント、周遊促進策、観光人材育成、地域住民との合意形成などを包括的に推進する新たな基幹組織の必要性が高まりました。

一般社団法人沖縄やんばる DMO は、これらの課題解決と観光地域経営の高度化を担う「地域の司令塔」として設立するものです。当法人は、定款に定める目的のもと、やんばる地域の自然・文化・暮らしと調和した持続可能な観光地域づくりを推進し、観光による地域経済効果を最大化すると同時に、住民と訪問者の双方が幸せを分かち合える豊かな未来の実現に寄与します。

ここに、やんばる地域の価値を最大限に高め、世界に誇る観光地域としての発展を図るため、一般社団法人沖縄やんばる DMO の設立趣意を表明いたします。

令和 8 年 3 月 5 日